

先天性大脳白質形成不全症の克服へ向けて

第9回市民公開セミナー

テーマ：西日本に広げる輪

先天性大脳白質形成不全症は、ペリツェウス・メルツバッハー病などの稀ながら重度の障害を伴う小児難治性神経疾患です。第9回目のセミナーは、昨年に引き続き2度目の大阪での開催になります。今回は、会場を阪大病院に移しての開催です。

日時 平成27年11月1日(日)

受付：12時～ 講演：13時～

場所 大阪大学医学部附属病院 14階講堂

大阪府吹田市山田丘2番15号 TEL: 06-6879-5111 (代表)

参加費 無料

【講演】

- 先天性大脳白質形成不全症ってどんな病気？

自治医科大学 小児科 小坂 仁

- 先天性大脳白質形成不全症研究の進展

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 井上 健

- 先天性大脳白質形成不全症の遺伝カウンセリング

神奈川県立こども医療センター 遺伝科 黒澤健司

- 子どもたちを見守る親の体験から

PMD 親の会代表 藤原吉幸

主催 先天性大脳白質形成不全症リサーチ・ネットワーク

「遺伝性髄鞘形成不全の病態に基づく革新的な治療法の開発のための研究」班

「遺伝性白質疾患の診断・治療・研究システムの構築」班

<http://plaza.umin.ac.jp/~pmd/>

連絡先 先天性大脳白質形成不全症親の会

事務局 (pmd-info@m7.gyao.ne.jp)

参加希望者は上記までメールにて事前登録(締め切り10月18日)をお願いします。情報は上記ウェブサイトへアップいたします。

会場へのアクセスの詳細は大阪大学医学部附属病院ホームページをご参照ください。

